

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 3 日 (2014.4.3)

【公表番号】特表 2012-514592 (P2012-514592A)

【公表日】平成 24 年 6 月 28 日 (2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報 2012-025

【出願番号】特願 2011-544101 (P2011-544101)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/46 (2006.01)

A 6 1 K 8/41 (2006.01)

A 6 1 K 8/35 (2006.01)

A 6 1 K 8/91 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/89 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/44

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 K 8/46

A 6 1 K 8/41

A 6 1 K 8/35

A 6 1 K 8/91

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/89

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 10 日 (2014.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 紫外線 A (U V A) フィルター剤であるアボベンゾン、ジエチルアミノヒドロキルヘキシルベンゾエート、メラジメート、及びエカムスルから成る群から選択される 1 又は複数の紫外線 (U V R) フィルター剤と、

b) 紫外線 B (U V B) フィルター剤であるオクトクリレン、オキシベンゾン、オクチサレート、ベンゾフェノン - 4 及びホモサレートから成る群から選択される少なくとも 1 つの U V R フィルター剤と

を含む、局所組成物であって、

前記 U V R フィルター剤が、U V A に暴露された動物の皮膚に前記組成物を塗布した場合に U V A をフィルターするのに有効な量で前記組成物中に存在し、

前記組成物が、U V B に暴露された動物の皮膚に塗布された場合に、有効量のビタミン D を生成するほど十分な約 295 ~ 315 nm の範囲の照射を通過させるよう構成されている前記組成物。

【請求項 2】

皮膚に塗布した場合に紅斑の誘発を減少又は阻害する、請求項 1 に記載の局所組成物。

【請求項 3】

皮膚に塗布した場合に皮膚の任意的な色素沈着を許す、請求項 1 又は 2 に記載の局所組成物。

【請求項 4】

約 295 ～ 315 nm の範囲の UVR の 25 % 以下を通過させる、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 5】

アボベンゾン、ホモサレート及びオクチサレートから成る群から選択される少なくとも 1 つの UVR フィルター剤と、

ジエチルアミノヒドロキシベンゾイルヘキシルベンゾエート、メラジメート、オキシベンゾン、ベンゾフェノン - 4 及びエカムスルから成る群から選択される少なくとも 1 つの UVR フィルター剤と

を含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 6】

約 295 ～ 315 nm の範囲に吸収極大を有する、5 % (w t) 超の濃度の 1 つ以下の UVR フィルター剤と、

約 295 ～ 315 nm の範囲に吸収極大を有する、3 % (w t) 超の濃度の 2 つ以下の UVR フィルター剤と、

約 295 ～ 315 nm の範囲に吸収極大を有する、0.25 % (w t) 超の濃度の 3 つ以下の UVR フィルター剤と、

を含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 7】

アボベンゾン、オクチサレート、ホモサレート、ベンゾフェノン - 4、エカムスル及びオキシベンゾンから成る群から選択される少なくとも 2 つの UVR フィルター剤と

を含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 8】

1 % ～ 4 % (w t) の濃度のオクチサレートを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 9】

1 % ～ 4 % (w t) の濃度のオキシベンゾンを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 10】

3 % ～ 5 % (w t) の濃度のアボベンゾンを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 11】

0.5 % ～ 4 % (w t) の濃度のホモサレートを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 12】

0.5 % ～ 3 % (w t) の濃度のベンゾフェノン - 4 を含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 13】

0.5 % ～ 5 % (w t) の濃度のオクトクリレンを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 14】

ベンゾフェノン - 8、シノキサート、オクチノキサート、4 - メトキシ桂皮酸イソペンテニル、ビスオクトリゾール、酸化亜鉛、エンスリゾール、エチルヘキシルジメチル P A B A、エチルヘキシルトリアゾン、トリエタノールアミンサリチル酸、ドロメトリゾールトリシロキサン、ベモトリジノール、ベンゾフェノン、2, 4 - ジヒドロキシベンゾフェノン、2, 2', 4, 4', - テトラヒドロキシベンゾフェノン、2, 2' - ジヒドロキシ - 4, 4' - ジメトキシベンゾフェノン、2, 2' - ジヒドロキシ - 4 - メトキシベン

ゾフェノン、2 - ヒドロキシ - 4 - (オクチロキシ) ベンゾフェノン、4 - メチルベンジリデンカンファー、パラ - メトキシ桂皮酸ジエタノールアミン塩、パラ - メトキシ桂皮酸イソアミル、ジベンゾイルメタン、セリウム (I V) 、アミノ安息香酸、パディメート - A、グリセリルアミノ安息香酸塩、ジガロイルトリオレエート及びイスコトリジノールから成る群から選択される U V R フィルター剤のいずれかを 0 . 2 5 % (w t) 超の濃度で含まない、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 1 5】

アラントイン - パラ - アミノ安息香酸複合体、パラ - アミノ安息香酸、アルミニウム、フェニルアラニン、トリプトファン、チロシン、ベンジルアルコール、4 - (2 - ヒドロキシエチル) - 1 - ピペラジンエタンスルホン酸、ニンジン油、カンファー、クローブ油、コエンザイム Q 1 0、ココナッツ油、ココナッツオイル、メントキシプロパンジオール、5 - (3 , 3 - ジメチル - 2 - ノルボルニリデン) - 3 - ペンテン - 2 - オン、ジプロピレンサリチル酸グリコール、ユーカリプタス葉油、グリセリル P A B A、2 - ヒドロキシ - 1 ; 4 - ナフトキノ、ケイ酸マグネシウムアルミニウム、雲母小板をコーティングした微結晶チタン、ケラチン、アルブミン、赤色ワセリン、シアバター、及びトコフェリル酢酸塩から成る群から選択される U V R フィルター剤のいずれかを 0 . 2 5 % (w t) 超の濃度で含まない、請求項 1 ~ 1 4 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 1 6】

ローション、クリーム、スプレー、保湿剤、ジェル、リップクリーム、防虫剤、化粧品、防水剤、浸透促進剤、カプセル化剤、乳化剤、液体溶媒、皮膚軟化剤、有機化学的安定剤、及びこれらの混合物から成る群から選択される局所塗布に適した、化粧品又は医薬として許容される担体を更に含む、請求項 1 ~ 1 5 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 1 7】

日焼け止め剤である、請求項 1 ~ 1 6 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 1 8】

U V R への暴露の前又はその間に動物の皮膚に対し 1 又は複数の複数回有効量で塗布される、請求項 1 ~ 1 7 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 1 9】

前記組成物が身体の一部に塗布され、全スペクトルの日焼け止めが前記身体の一部に塗布される、請求項 1 ~ 1 8 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 2 0】

前記組成物が身体の一部又は一部に塗布され、続いて、約 5 分 ~ 約 1 2 時間にわたる期間の後、全スペクトルの日焼け止めが前記身体の一部又は一部に塗布される、請求項 1 ~ 1 9 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 2 1】

前記動物がヒトである、請求項 1 ~ 2 0 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 2 2】

前記動物が伴侶動物である、請求項 1 ~ 2 0 のいずれか 1 項に記載の局所組成物。

【請求項 2 3】

動物のビタミン D 欠乏症の治療又は予防のための製品の製造のための、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか 1 項に記載の局所組成物の使用。

【請求項 2 4】

骨減少症、骨粗鬆症、骨軟化症、くる病、細菌性感染症、ウイルス感染、多発性硬化症、関節リウマチ、乳癌、卵巣癌、結腸直腸癌、前立腺癌、非ホジキンリンパ腫、ホジキンリンパ腫、インフルエンザ、1 型糖尿病、2 型糖尿病、肥満、狼瘡、高血圧、脳卒中、心筋梗塞、歯周炎、及び痴呆から成る群から選択される疾患又は障害の治療又は予防のための製品の製造のための、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか 1 項に記載の局所組成物の使用。